

日本原子力発電(株)敦賀発電所長との面談概要

1. 件名：敦賀発電所の現状に関する意見交換
2. 日時：平成28年4月11日（火）10時30分～11時05分
3. 場所：日本原子力発電株式会社 敦賀発電所 特別応接室
4. 参加者：
原子力規制庁：地域原子力規制総括調整官（福井担当） 小山田
敦賀原子力規制事務所長 長谷川
日本原子力発電(株)：敦賀発電所 所長
保安運営グループマネジャー
5. 要旨
面談において、敦賀発電所の状況について、次のとおり確認した。
 - (1) 新規性基準適合性審査に係る発電所の対応状況について
 - ・本店が主体で対応しており、発電所では審査用の資料作成を支援。
 - (2) 緊急時対応の整備状況について
 - ・福島第一原子力発電所事故を踏まえた、緊急安全対策は実施済み。更に新規制基準を念頭に、先行例を参考に、電源車等を用いた要素訓練等を実施。
 - (3) 1号機廃止措置に関する事項
 - ・保安規定の変更に係る準備を含め、既に廃止措置を行っている先行例や、同時期に廃止措置計画の認可申請を行った他社と連携して対応中。
 - (4) 所長からの職員へのメッセージ
 - ・各階層で緊張感を持って業務に取り組むこと。
 - ・地元の信頼を失うことのないよう、通報連絡三原則を徹底すること。
 - (5) 発電所職員のモチベーション
 - ・2号機の新規制基準適合性に係る審査対応で、最新の状況に関与出来ること、地元の信頼を損なわぬよう設備の維持管理に努める意識を持つなどにより、職員のモチベーションを維持・向上。
6. その他
資料なし